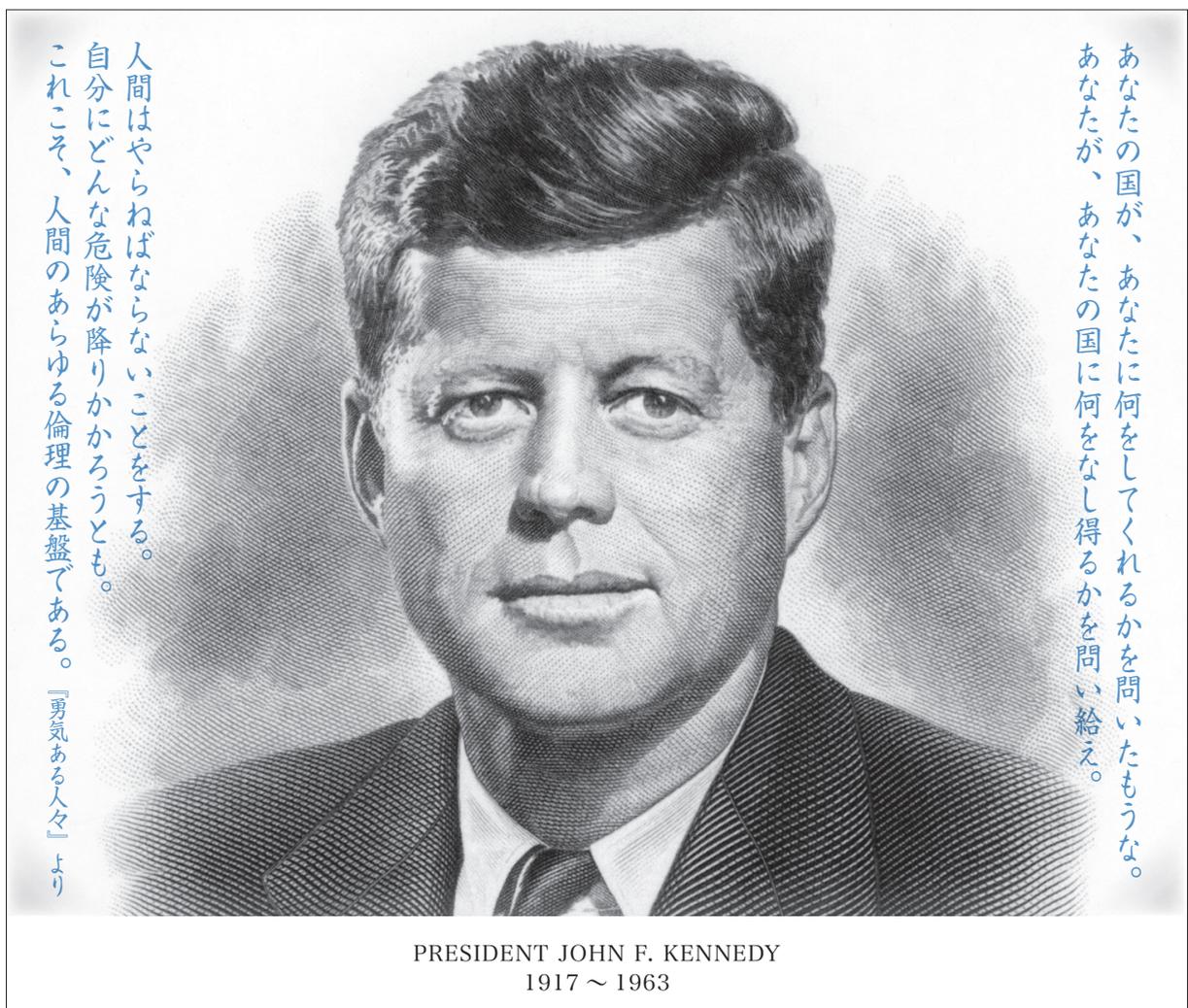


第35代 アメリカ大統領  
ジョン・F・ケネディ  
帰天50年記念追悼ミサ

..... 2013.11.23(祝) カトリック富山教会 .....



安らかな良心を、われわれの唯一の確かな報酬とし、歴史を持ってわれわれの行ないの究極の審判となし、神の恵みと助けを求めるが、この地上では、神のみわざは、真にわれわれ自身の営みとしてなされねばならないことをわきまえつつ、わが愛する祖国を導いて、前進しようではないか。『1961年1月20日 大統領就任演説』より

【プログラム】



I部

第35代アメリカ大統領ジョン・F・ケネディ

帰天50年記念追悼合唱

◆レクイエム (REQUIEM) . OP. 48

フォーレ作曲

第1曲 〈入祭唱とキリエ〉

第3曲 〈サンクトゥス〉

第4曲 〈ピエ・イエズ〉

第5曲 〈アニユス・デイ〉

第7曲 〈天国にて〉

〈出演〉

指揮／浅岡節夫（富山県オペラ協会名誉会長、富山県芸術文化協会参議、富山県

合唱連盟相談役、丘声会オペラ協会会長、グッドラック顧問）

オルガン／黒田素子（富山県立呉羽高校、桐朋学園大学附属「子供のための音

楽教室」富山教室、富山福祉短期大学、各非常勤講師）

ソプラノソロ／加藤 恵（東京芸術大学 声楽科ソプラノ専攻卒業）

合唱／メモリアル合唱団

前進しようではないか！

ジョン・F・ケネディ

「独立宣言」にある、自由、平等、幸福を追求する権利は、国家の寛容から与えられるものではなく、神の手から与えられるものである」との信念は、今も世界中いたるところで争点となっている。

われわれは、あの最初の革命の継承者であることを、ゆめ忘れるものではない。いまこのとき、この場所から、友に対しても、敵に対しても、一様に次のことばを伝えようではないか——たいまつは新しい世代にひきつがれた……と。

いまや招集のラップが、再びわれわれを呼んでいる——。その呼びかけは、来る年、行く年、希望に満ちて歓喜し、苦難のなかで耐え忍ぶ「長いたそがれ時の闘い——専制、貧困、病氣、戦争そのものといった、人類共通の敵に対する闘い——の重荷をになえとの呼びかけである。

諸君は、この歴史的な努力に参加するつもりはないか？

そのためには、いかなる代価もいとわず、いかなる重責にも耐え、いかなる友をも助け、いかなる敵にも立ちはだかるであろうことを。

この努力にそそぐわれわれのエネルギー、信念、献身は、わが国とそれに仕える、すべての人々を照らし——また、その火から発する光は、ほんとうに世界を照らすことができるだろう。

『1961年1月20日 大統領就任演説』より

◎発起人◎（五十音順）

浅岡節夫（富山県オペラ協会名誉会長）、笠置雍夫（元教師）、川田文人（（一財）北陸経済研究所理事長）、澤田悦守（北陸中央食品(株)社長）、谷川寛俊（真成寺住職）、田畑裕明（衆議院議員）、平尾旨明（日枝神社宮司）、源 久夫（株ライフ・ワーク・フーズ社長）、吉田榮一（有月世界本舗社長）、中村孝一（株グッドラック発行人）



## Ⅱ部 帰天50年記念追悼ミサ

第35代アメリカ大統領ジョン・F・ケネディ

### 開祭

○司式 田中英次神父

### 1 入祭の歌

### 2 あいさつ

#### 司祭

父と子と聖霊のみ名によつて

一同 アーメン。

#### 司祭

主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが皆さんとともに。

#### 一同

また司祭とともに

### 3 回心

#### 司祭

皆さん、神聖な祭りを祝う前に、わたしたちの心を潔めて頂きましよう。

#### 先唱

打ち砕かれた心をいやすために遣わされた主よ、あわれみたまえ。

#### 一同

主よ、あわれみたまえ。

#### 先唱

罪びとを招くために来られたキリスト、あわれみたまえ。

#### 一同

キリスト、あわれみたまえ。

#### 先唱

父の右の座にあつてわたしたちのためにとりなしてくださる主よ、あわれみたまえ。

#### 一同

主よ、あわれみたまえ。

#### 司祭

全能の神がわたしたちをあわれみ、罪をゆるし、永遠のいのちに導いてくださいますように。

#### 一同

アーメン。

### 4 集会祈願

#### 司祭

祈りましょう。

いのちの源である神よ、あなたは御子キリストの死と復活によつてわたしたちをあがなつてくださいました。

復活を信じてこの世を去つたジョン・F・ケネディを顧み、

永遠の喜びのうちに住まわせてください。

聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによつて。

#### 一同

アーメン。

### ことばの典礼

### 5 第一朗読

伝道の書 3章1〜22

※「伝道の書」は旧約聖書中、ジョン・F・ケネディが最も好きな部分であり、1963年の国葬の際、朗読された。

この世には、すべてに時があり、それぞれ時期がある。

生まれる時、死ぬ時がある

倒す時、建てる時がある

泣く時、笑う時がある

守る時、捨てる時がある

黙る時、話す時がある

愛する時、憎む時がある

戦う時、和睦する時がある

そして私は、自分の仕事を樂しむこと以外、人の幸福はないと知つた。

### 6 答唱詩編

一同 神はわたしの光、わたしの救い、

9 説教

司祭 主は皆さんとともに。 一同 また司祭とともに。  
 司祭 (マタイ)による福音。 一同 主に栄光。  
 司祭 キリストに賛美。 一同 キリストに賛美。

8 福音朗読

アレルヤ、アレルヤ。  
 わたしの国籍は天にあり、そこから来られる救い主イエスを待っている。  
 アレルヤ、アレルヤ。

7 アレルヤ唱

神はわたしの命のとりで、わたしはだれをばかろう。  
 わたしは神に一つのことを願ひ求めている。  
 生涯、神の家を住まいとし、あかつきとともに目覚め、  
 神の美しさを仰ぎ見ること。  
 神よ、わたしの声を聞き、わたしをあわれみ、こたえてください。  
 わたしの心はささやく、「神の顔を尋ね求めよ」  
 神よ、あなたの顔をわたしは慕い求める。  
 あなたの顔をわたしに隠さず、怒りでもべを退けなさい。  
 あなたはわたしを助け、わたしを救ってください。  
 神よ、あなたの道を示し、いのちをねらう者からわたしを守り、  
 安らかな小道に導いてください。  
 神に生きる人々の中で、わたしは神の美しさを仰ぎ見る。  
 神を待ち望め、強く、たくましく、神を待ち望め。

11 パンを供える祈り

感謝の典礼

司祭 わたしたちに先立つて復活された主・キリストを信頼して、父である神に祈りましょう。  
 父である神よ、あなたのもとに旅立ったジョン・F・ケネディを顧み、キリストの死と復活によって、救いの恵みを与えてください。ますように。  
 一同 神よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。  
 先唱 世界平和という高い理想を掲げ、生涯を神への信仰に生きた兄弟、ジョン・F・ケネディが、人間の弱さに基づくすべての罪を許され、永遠の救いに入ることができますように。  
 一同 神よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。  
 先唱 「すべての人間は、神によって平等に造られている」との強い信念のもと、勇気を持って闘う中で殉教し、あなたのもとに召されたジョン・F・ケネディをいっくしみ深く顧み、永遠の住まいに迎え入れてくださいますように。  
 一同 神よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。  
 司祭 わたしたちの希望である父よ、  
 あなたを信頼する者をいつも助けてください。  
 あなたが愛された者の死を顧み、  
 その生涯をささげものとして受け入れてください。  
 御子キリストのうちにあつて復活の栄光にあずからせてくださいますように。  
 一同 アーメン。

司祭 神よ、あなたは万物の造り主、

ここに供えるパンはあなたからいただいたもの、  
大地の恵み、労働の実り、

わたしたちのいのちの糧となるものです。

一同 神よ、あなたは万物の造り主。

### 12 カリスを供える祈り

司祭 神よ、あなたは万物の造り主、

ここに供えるぶどう酒はあなたからいただいたもの、  
大地の恵み、労働の実り、

わたしたちのいのちの糧となるものです。

一同 神よ、あなたは万物の造り主。

### 13 奉納祈願

司祭 いのちの源である神よ、

この供えものを顧み、  
キリストの十字架の神秘によつてジョン・F・ケネディを

あなたの栄光のうちに住まわせてください。

わたしたちの主イエス・キリストによつて。 一同 アーメン。

### 奉献文—感謝の祈り—

### 14 叙唱前句

司祭 主は皆さんとともに。

一同 また司祭とともに。

司祭 心を込めて神を仰ぎ、 一同 賛美と感謝をささげましょう。

### 15 叙唱

司祭 聖なる父、全能永遠の神、  
御子キリストによつていつもあなたをたたえ、感謝をささげます。

主・キリストは世の救い主。

わたしたちにまことのいのちを与え、

死を滅ぼして復活の輝きに導いてくださるかた。

キリストの死と復活によつて

わたしたちに不滅の希望を注いでくださったあなたをたたえ、

天使の群れとともに終わりなくほめ歌います。

### 16 感謝の讃歌 「きよききよき」

感謝の讃歌と 聖変化との間 75

♩ = 92

きよききよききよきわが主  
きよききよきわがかみよー  
たえなるひかりかがやきてー  
われらをつねにすべたもうー

聖ききよき  
聖きわが主  
きよき聖き  
わがかみよ  
たえなる光  
かがやきて  
我らを常に  
続べたもう

17 栄唱

司祭

キリストによってキリストとともにキリストのうちに、  
聖霊の交わりの中で、全能の神、父であるあなたに、  
すべての誉れと栄光は、世々に至るまで、

一同

アーメン。

18 主の祈り

司祭

主の教えを守り、みことばに従い、  
つつしんで主の祈りを唱えましょう。

一同

天におられるわたしたちの父よ、み名がせいとされますように。  
み国がきますように。

みところが天におこなわれるとおりに、地にもおこなわれますように。  
わたしたちのひごとのかてを、きょうもおあたえください。

わたしたちの罪をおゆるしてください。わたしたちも人をゆるします。  
わたしたちをゆうわくにおちいらせず、悪からおすくいくください。

19 副文

司祭

いづくしみ深い神よ、

あなたは主イエス・キリストをとおして、「重荷を負う者はだれで  
もわたしのものに來なさい。休ませてあげよう」と仰せになり、  
永遠のいのちを約束してくださいました。

主のことは信頼して生きた兄弟、ジョン・F・ケネディに永遠の  
安息をお与えください。

わたしたちも復活への希望を新たにしてみます。

神の国が完成するとき、ともにあなたを賛美することができますよ  
うに。 一同 アーメン。

20 平和のあいさつ

司祭

主の平和がいつも皆さんとともに。

一同

また司祭とともに。

21 平和の讃歌

先唱

神の子羊、

一同

世の罪を除きたもう主よ、われらをあわれみたまえ。

先唱

神の子羊、

一同

世の罪を除きたもう主よ、われらをあわれみたまえ。

先唱

神の子羊、

一同

世の罪を除きたもう主よ、われらに平安を与えたまえ。

22 拝領前の信仰告白

受洗者のみが拝領いたします。

司祭

神の子羊の食卓に招かれた者は幸い。

一同

主よ、あなたは神の子キリスト、永遠のいのちの糧、

あなたをおいてだれのところに行きましよう。

23 拝領

ミサ曲 「Ave Verum Corpus」

モーツァルト作曲

※歌／メモリアル合唱団

24 拝領祈願

司祭

全能永遠の神よ、

わたしたちの祈りを聞き入れ、

亡くなった人々の上のにつくしみを豊かに注いでください。

あまたの恵みによつて、ジョン・F・ケネディが、永遠の喜びに満たされますように。

わたしたちの主イエス・キリストによつて。

一同

アーメン。

閉祭

25 派遣の祝福

司祭

主は皆さんとともに。

一同

また司祭とともに。

司祭

全能の神、父と子と聖霊の祝福が皆さんの上にありますように。

一同

アーメン。

26 閉祭のあいさつ

司祭

感謝の祭儀を終わります。

行きましょう、主の平和のうちに。

一同

神に感謝。

27 退堂

聖歌「かみともにいまして」(下の楽譜参照)

660 かみともにいまして

Musical notation for the first system of the hymn, including a tempo marking of ♩=80.

- 1. かみともにいまして ゆくみちをまもり
2. あれのをゆくときも あらしふくときも
3. みかどにいるひまで いくしみひろき

Musical notation for the second system of the hymn.

あめのみかてもて ちからをあたえませ
ゆくてをしめして たえずみちびきませ
みつばさのかげに たえずはぐくみませ

Musical notation for the third system of the hymn, including the instruction 'おりかえし'.

またあーうひまでーまたあうひーまーで

Musical notation for the closing prayer, including the lyrics 'かみのーまもりーながみをはなれざれ アーメン'.

一 神ともにいまして

ゆく道をまもり

あめのみ糧もて

ちからを与えませ

「おりかえし」

また会う日まで

また会う日まで

かみのまもり

汝が身を離れざれ

二 荒野をゆくときも

あらし吹くときも

ゆくてをしめして

たえずみちびきませ

三 御門に入る日まで

いくしみひろき

みつばさのかげに

たえずはぐくみませ

へいあいさつ

ジョン・F・ケネディ帰天50年記念追悼ミサ実行委員会

中村孝一

世界平和を訴えたケネディ大統領が、1963年11月23日（日本時間）、アメリカ・テキサス州ダラスで凶弾に倒れてから、今年で50年を迎えます。

グッドラック・マガジンは、ケネディ精神を後世に引き継ぐため、彼の理想を編集方針に掲げ、1977年11月23日に創刊されました。この創刊時の思いを新たにすべく、宗教の枠を超え、追悼ミサをカトリック富山教会にて行うことができ、関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

ジョン・F・ケネディの勇気と、理想を掲げた生涯に思いを馳せ、皆様と新たな一歩を歩みだしたく存じますので、今後ますますのご指導ご鞭撻をどうぞよろしくお願いたします。

最後に、この追悼ミサの発起人にご協力いただきました皆様、ならびに浅岡節夫先生、田中英次神父、ご出演者の皆様、参列者の皆様方に心より御礼申し上げます。

2013年11月23日

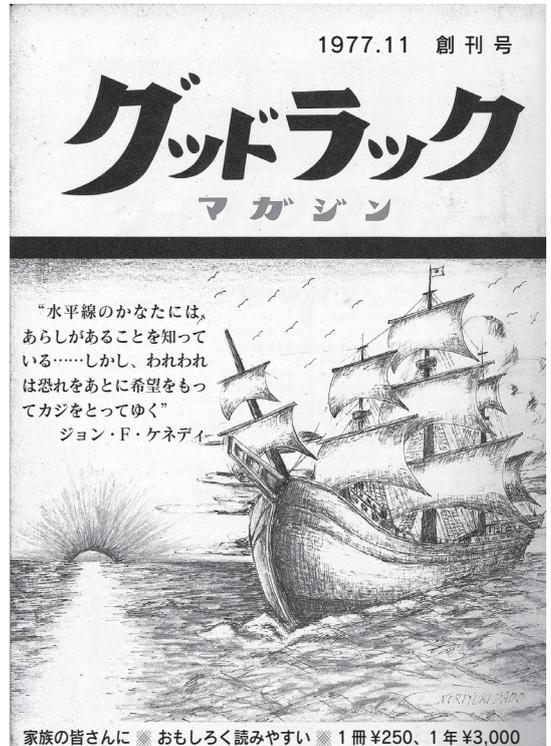


◆ジョン・F・ケネディ 略歴◆

- 1917年5月29日 米国・マサチューセッツ州にて生まれる。
- 1940年 ハーバード大学卒業。
- 1941年 海軍に入隊、魚雷艇の船長に。
- 1946年 ボストン第11区から下院議員選挙出馬・当選
- 1952年 マサチューセッツ州から上院議員選挙出馬・当選
- 1953年 ジャクリーヌ・ブービエと結婚
- 1954年 脊柱手術を受ける
- 1956年 「勇気ある人々」出版
- 1960年 大統領選挙出馬声明
- 1961年1月 大統領に就任。43歳
- 1962年 キューバ危機、核戦争回避
- 1963年8月 部分的核実験停止条約調印  
人種差別反対ワシントン大行進  
11月23日 テキサス州ダラスにて暗殺される。46歳



▲ 2013年11月号（創刊36周年記念号）特集「ケネディ精神から生まれたグッドラック」



▲ 1977年（昭和52年）に発行されたグッドラック・マガジン創刊号。ケネディが大統領就任演説で語った言葉を、表紙に掲げた。

○グッドラック編集方針○  
「グッドラックは、われわれに心の糧を与え、われわれを勇気づける記事を取り上げ、高い理想と、希望と、向上心を絶えず持ち続けるよう、読者を激励する」（この編集方針は、ケネディ精神から生まれました）